



昭和28年12月14日 大 学部土木工学科卒業後、
阪市阿倍野生まれ 68歳 建設省に入省
昭和51年 東京大学工 平成12年 第42回衆議院議員補選

福井昭氏の略歴

参議院議員候補

院議員選挙高知第1区に
出馬。初当選以後7期連
続当選
主な役職
政府
平成18年 農林水産大
臣政務官
平成24年 文部科学副
大臣
平成30年 内閣府特命
担当大臣 (沖縄及び北方
対策・消費者及び食品安
全・海洋政策 領土問題
担当)
衆議院
平成23年 沖縄及び北
方問題に関する特別委員
会委員長
平成26年 文部科学委
員会委員長
自由民主党
平成19年 水産部会長
平成20年 国土交通部
会長
平成23年 国土強靱化
総合調査会事務局長
平成26年 地方創生実
行統合本部事務局長
平成28年 国土強靱化
推進本部事務局長
平成29年 国際局長
令和3年 「いごも・
若者」輝く未来創造本部
事務総長

令和4年度政府予算

本会要望事項概ね達成される

政府は12月24日午前の閣議で、令和4年度政府予算案を決定した。本会関係では、感
染対策を考慮した全国戦没者追悼式挙行経費の増額や、公務扶助料 遺族年金等の据え
置きをはじめ、遺骨の鑑定等諸経費の増額、戦没者遺児による慰霊友好親善事業の実施
等その他の処遇改善項目に係る予算も概ね要求通り計上された。

各府庁が必要な政策を
行う予算をまとめた令和
4年度予算案を政府は12
月24日、閣議決定した。
一般会計の総額は107
兆5964億円で、令和
3年度当初予算から98
67億円増え、10年連続
で最大を更新した。10
要事項が盛り込まれる

0兆円を超えるのは4年
連続となる。
このような極めて厳し
い財政状況下のなか本会
は、12月7日に遺族族議
員協議会総会に水落敏栄
会長らが出席して令和4
年度政府予算案に本会の
の実現を訴えた。10
大会終了後、参集した

よう陳情を行った。同月
13日には自民党ホールで
コロナウイルス感染症対
策に万全を期して、「第
76回全国戦没者遺族大
会」を開催し、来賓の国
会議員に本会の要請事項
の理解と協力を求めた。
そして、全国の遺族代表

各都道府県遺族代表は、
自民党本部、衆・参議院
会館などに赴き、地元選
出の自民党所属国会議員
に戦没者遺族の処遇改善
に関するお願い書を手交
し、本会の要望事項に対
する理解と協力を求めた。
そして、全国の遺族代表



令和4年1月15日
第853号

一般財団法人日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区
千代田一丁目六番一七号
千代田会館三階
電話 03-3261-5521
00160-6-25389
振替 郵便局 1015日発行
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた
英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族
の福祉の増進、慰藉救済の道を開
くと共に、道義の昂揚、品性の涵
養に努め、世界の恒久平和の確立
に寄与することを目的とする。

が丸一となって陳情運動
を実施した結果、本会の
要請事項は概ね実現した。



新年のごあいさつ

参議院議員 水落敏栄

「遺族の皆様にはお元気で新しい年をお迎えのことと拝察いたします。

今秋、日本遺族会(以下日遺)創立75周年を迎えるにあたり、改めて本会の活動を支え
た多くの先輩に敬意と感謝を新たにしています。

昭和22年前身である日本遺族厚生連盟結成以来、「二度と私たちが遺族を出して
はいない」という固い決意のもと、英霊の顕彰と遺族の福祉向上を求め活動を続け、逐
年処遇は改善され、ひたすら恒久平和を希求する本会の活動が認められる故であり、
その最たるものが「旧軍人会館を遺族の福祉向上のために日遺に無償で貸与」とした「通
称 遺族会館財源無償貸与法(昭和26年成立閣法)」です。

遺族への処遇が絶たれたまま昭和26年当時、手弁当で活動を続ける遺族会が、本部拠
点として旧軍人会館の購入を検討するも、あまりの高額に暗礁に乗り上げたところ、星島
二郎代議士(大東法相秘書を経て、後の衆議院議長)を中心とする政治家の方々の熱意
が内閣を動かし、閣法として成立したものでした。

東日本大震災による痛ましい事故により九段会館が廃業し、再び本部拠点であり、遺族
の殿堂を失いかけた矢先、本会意思、有志の議員が「遺族会館有財源無償貸与法」の改正
を提案し、同地に新しく建設される建物の一部を本会が無償で貸与するよう尽力して
いただきました。

いち民間団体・国が無償で建物と貸与することは非常に稀で、加えて施行から60年が
経過し、改正案に反対が出なかったことも驚きであり、偏に本会の活動が党派を超え
て得ているのであります。

今夏に完成する地下3階地上17階の新しい建物は、帝冠様式を配った九段会館の外観を
残し、4階部分の特定施設を国から無償貸与されます。次世代「平和」を語り継ぐため
のように利用していくが本会に開かれていきます。

新型コロナウイルスの世界的蔓延により、制限がかかる暮らしの中で、日常の大切さを感じ
た人も多いと思います。そんな今日の自由と平和な社会は、先の大戦で祖国の安全と
家族の幸せを願った戦死した者の犠牲の上に、ひたすら平和な社会を求めた先人のたゆ
まぬ努力によって築かれていく。この歴史を後世に伝え、恒久平和な社会の構築に寄与
することが本会の社会的責務です。

先月日本遺族会連盟は緊急で常任理事会・監事会を開催し、今夏参院選の遺族会代表
として、元内閣府特命大臣をお務めになった福井昭氏を決定しました。福井氏は遺族では
ありません。しかし遺族の代弁者として、遺族の声を国政に届ける責務を担っています。

戦後76年が経過し、戦後生まれが9割、遺児の平均年齢も80歳を超え、時間には余裕はあ
りません。だからこそ、遺族にかかわらず、本会の活動を理解する同士に加わってくださ
うことが大切です。

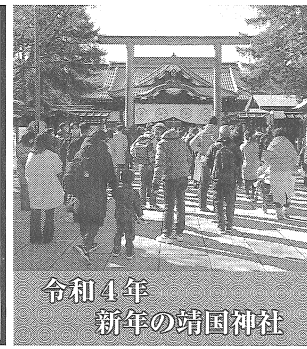
私は、遺族のために国政に立たれた先達議員から託されたバトンを福井氏に繋ぐことが、
遺族会を次世代に継承する唯一の方法と信じ、福井氏を国政に送るべく、先頭に立つて粉
骨砕身尽力いたしますので、皆様には、「ご理解」「ご協力」の程お願い申し上げます。新年のご挨拶
といたします。

令和4年度政府予算に
おける戦没者遺族等への
処遇は、財政状況極めて
厳しい中において、公務
扶助料・遺族年金等の据
置きをはじめ、感染防
止に配慮した全国戦没者
追悼式挙行経費が増額さ
れた他、手掛かり情報
ない戦没者遺骨の身元特
定のためのDNA鑑定費
は2面に掲載)

用が本年度予算額に対し
8900万円増額され1
億2900万円となった。
さらには、遺児による慰
霊友好親善事業は、令和
3年度と同様に17地域・
900人を選定した。ま
た、昭和館の運営に係る
経費など概ね本会の要望
通り計上された。(詳細

声なき声

「のと元過ぎ
れば熱さを忘れ
る」という言葉が
ある。日本に新
型コロナウイル
スが上陸したが2年前
の1月、「天災は忘れた頃
にやってくる」という警
句にもあるように、忘れ
てはならないのに忘れて
しまったもの代表格は地
震や大雨などの天災だっ
た▼ウィルス蔓延が天災
なのか人災なのかという
議論は横に置くとして、
これらの成句は、防衛不
能にも見える大きな災い
に対して過去の教訓に基
づいて事前に対処を考
えておくことの大切さを語
っている。感染者数増加
の第1波が令和2年春に加
えて以来、昨年度の第5波
に至るまで、人々は感染
者や死者、重症者が増減
するたびに「喜」憂してき
た。新型コロナウィルスは感
染力が強いわりに毒性は
弱いとも言われているが、
全貌が解明されたわけ
ではない。新型コロナウイルス
の機に第6波が来て
また日本人は「熱さ」を
思い出すことになるかも
しれない▼3回目のワクチ
ン接種も始まり、飲み薬
も認可された。年が明け、
国内での感染者が100
0人を超えた(1月4日
現在)との報道に、これ
以上増えないで、願う。
手洗い、うがいの励行、そ
して飛沫感染を防ぐマス
クの着用。コロナ禍の向
うにある希望を一日も早
く見たいために「熱さ」
を忘れてはならない。(M)



令和4年
新年の靖国神社

謹賀新年

一般財団法人

日本遺族会

会長 水落敏栄
副会長 宇田川 剣雄
同 市来 健之助
他役職員一同

洗心懇談会(順不同)

東郷 会
大東亜戦争全戦没者
慰霊団体協議会
特攻隊戦没者慰霊顕彰会
三笠 保 存 会
中央 乃 木 会
千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会
隊 友 会
日本 郷 友 連 盟
水 交 友 会
靖 国 神 社
英 霊 に こ た え る 会
日 本 遺 族 会

情報監視審査会会長を
命いたしました。国定

一般財団法人 日本遺族会への賛助金をお願い

日本遺族会では、英霊顕彰や遺族支援など様々な活動のために賛助金を募っております。本会は、これまで英霊の顕彰並びに戦没者遺族の福祉増進をはかるため、日々活動を行ってきたところでございますが、東日本大震災により収益部門であった九段会館が閉館したことに伴い、現在、慰霊友好親善事業をはじめ遺骨収集帰還等各種事業の継続が大変厳しい状況にあります。本会といたしましては、各種事業を行うにあたり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者ご遺族並びに本紙ご購読者、本会の諸事業にご賛同される皆様方より一層のご支援・ご協力を仰がなければなりません。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

※賛助金につきましては、誠に勝手ではございますが、お一人様1万円程度からお願いしております。

賛助金のお振込みは

●郵便振替

00130-2-694929

●みずほ銀行 九段支店

普通預金 0980930

口座名はいずれも「一般財団法人日本遺族会：ザイニホンイソクカイ」

※ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います

好業
友事
慰親
霊善

参加者 座談会を開催 遺児の 事業実施30周年を記念して

日本遺族会は、厚生労働省から補助を受けて実施している戦没者遺児による慰霊友好親善事業の実施30周年記念誌作成に伴う座談会を開催し、同事業に参加した遺児14人が當時を振り返り、世界の恒久平和に寄与する本事業の意義を広く伝えるために参加者の増加を図る方途や今後の在り方等について意見を交わした。

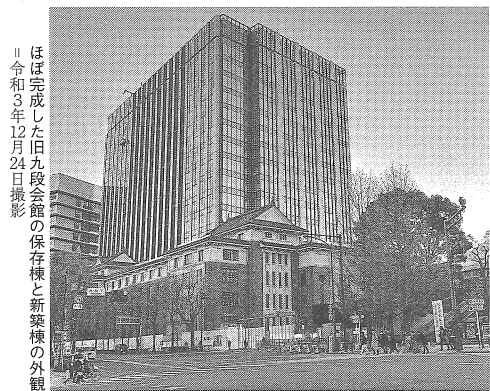
座談会は、12月14日午前10時より参議院議員会館の特別会議室で開催され、厚生労働省社会・援護局佐藤安事課長らが同席し、過去に同事業に参加経験のある都道府県会長が同事業の成り立ち

に触れながら「この事業の素晴らしさは、亡き父への慰霊に留まらず、戦禍に巻き込まれた旧戦域の方々と友好親善を図るところにあり、訪ね重ねた交流が、大きな国際親善に繋がった。実施30年にあたり、改めて同事業の素晴らしさを考え、より良い事業とすべく、忌憚ない意見を出していただきたい」と挨拶があった。

出席者は事前に回答したアンケートを基に、海外での慰霊巡拝の日程、現地での友好親善、参加者を増やす工夫や事業への思い等について意見を述べた。

旧九段会館建替え 九段会館テラス(仮称)へ

東急不動産株式会社と鹿島建設株式会社が出資する合同会社ノーヴェグランドによる、旧九段会館建替え工事は現在、外観がほぼ完成し、内装工事、遊歩道・広場の外構工事が行われ、竣工は令和4年7月を予定している。建物の概要は、敷地面積約8765㎡、建物地下17階(高さ75m)、地下3階、延床面積約6万8000㎡、駐車場129台、建物用途は貸オフィス、宴会会場、シアターオフィス、飲食店舗、クリニックモールが計画され、さらにお客泊いには遊歩道が設けられるなど、土地、建物の高度利用が図られる。本会が建物の保存を強く要望された。



ほぼ完成した旧九段会館の保存棟と新築棟の外観
令和3年12月24日撮影

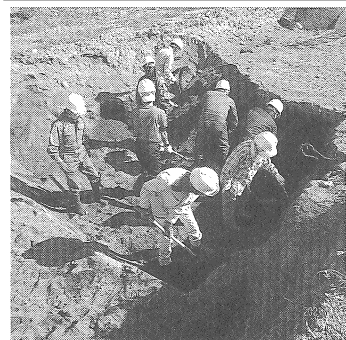
多く出された。なお、座談会の内容は、回の参加や意義ある事業の継続を希望する意見が掲載を予定している。



慰霊友好親善事業への思いを語る水落会長＝12月14日、参議院議員会館で

硫黄島で14柱収容 第3回遺骨収集派遣

日本戦没者遺骨収集推進協会主催による硫黄島戦没者遺骨収集第3回派遣団が11月23日から12月9日の期間で実施され、日本遺族会からは4人の遺族が参加協力した。今回は、第2回派遣と同じ硫黄島の南部落付近(第309独立歩兵大隊地域)を中心に遺骨の収容作業を行い、団員らは



地表遺骨を捜索する団員＝11月26日、硫黄島南部落で

遺団が奉持した遺骨が厚生労働省職員へ引き渡されるのを見守った。また、し、献花した。

本会への 賛助金のお礼

本紙でもお願いしている本会への賛助金につきまして「ご賛同いただきました左記の方々に、お礼申し上げます。なお、大変恐縮ではございますが都道府県名にさせていただきます。

賛助者名(敬称略・カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)

ミヤンマー小学校 修繕募金のお礼

本会がお願いしているミヤンマー小学校修繕募金につきまして「ご賛同いただきました左記の方々に、お礼申し上げます。なお、大変恐縮ではございますが都道府県名にさせていただきます。

賛助者名(敬称略・カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)

本会事業 参加者の皆様へ

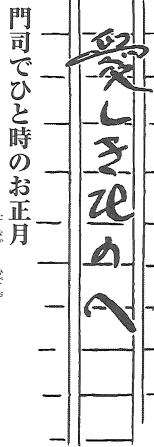
本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報等は「個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせください。

昭和館 特別企画展

SF・冒険・レトロフューチャー

昭和館では、令和4年3月12日から5月8日にかけて特別企画展「SF・冒険・レトロフューチャー×リメイク」挿絵画家 桃島勝一と小松崎茂の世界」を開催する。令和2年3月に開催中止となった特別企画展「SF・冒険・レトロフューチャー」は、この夢とあこがれ」を再構成した企画展となる。

昭和館では、特別企画展「SF・冒険・レトロフューチャー」を開催する。この企画展は、SF・冒険・レトロフューチャー×リメイク、挿絵画家 桃島勝一と小松崎茂の世界」を再構成した企画展となる。



門司でひと時のお正月

陸軍曹長 田中 英男

昭和二十年六月十日

フィリピン・ミンダナオ島にて戦病死

神奈川県横浜市鶴見区瀬田町出身 二十五歳

拝啓 長らく御無沙汰致しました。其の後、父上母上様には昭和十九年の正月も、一家隆昌、一同無事御健勝の下にお過ごしのことと推察致します。英男も益々元氣旺盛に軍務に服し、正月も満州より帰り、門司にて暮より正月一杯愉快に民家に泊り楽しく送りました。当地の人の御厚情に依り本家に帰った様な気がして、久しぶりで又元氣な正月を送りました。(中略) 此の手紙のつく頃、我々は堂々の輸送船団を組んで、世界注目の作戦場南方へと進んでる最中だらうと思ひます。任地は何処か分かりませんが、無事到着の節は大至急御通知するつもりで居ります。(中略) 父上母上様、軍隊生活二年、初年兵時代の様に体も弱くなく、生気溢れ刺として勇躍任務に就かんとし居ります。故、何も心配する事はありません。父上母上様も昭和十九年の決戦で、愈々御健勝に職務に邁進されん事をお祈り致します。最後に母上様には特別にお体の弱い事ですから、充分お体に御留意され御無理をされぬ様、英男心からお願ひ致します。(中略)

一月四日夜

英男

門司にて

父上様

母上様

【(原文のまま) 令和四年一月靖国神社頭掲示】

愛しきものへ

九段短歌

作品を
お寄せ
ください

選者 安元 百合子

軍士田市 蒼沼 勝由

南相馬市 柴田 征子

白絹のマフラー優しく帰るなま機は飛び込みぬ紺碧の

空に 青森県 田中 恭子

目尻立ててと見詰める若き日の我が軍服姿腕に日の

丸 佐世保市 田中 暁

永き年口をつぐみし今語る戦場の様に父を重ねる

喜城市 安原 恭子

戦死せし父の慰霊にボルネオへ又行くたくもコロナが

邪魔する 小諸市 塩川 篤子

亡き兄の永代供養は父親の祥月命日ふしぎな縁

長浜市 雨森 貴子



小松崎茂「赤い惑星の少年」表紙原画

日章旗遺族のもとへ 高知県土佐清水市で

日本遺族会が厚生労働省から委託を受け実施している「戦没者等の遺留品返還に伴う調査」事業で、OBON(お盆)サアエティから本会に照会があった日章旗が、昭和20年6月11日にフィリピンのルソン島で戦死した、高知県土佐清水市出身の段崎初見さん(享年22歳)のものであることが判明し、10月25日、返還式が行われた。



遺族に返還された日章旗=10月25日、土佐清水市で

御社奉斎

遺族の健安祈願

12月16日、本会事務所の御社奉斎が執り行われ、御社奉斎は午前11時、靖国神社の奉仕で執り行われ、祝詞奏上に続き玉串が奉奠された。

御社奉斎には盛川英治事務局長他事務局職員が参列し、戦没者遺族の健



安と本会事業の目的達成を祈願した。

地方だより

各支部遺族会で、実施された大会等は次の通り。

第69回長野県戦没者遺族大会(330人)

第65回石川県戦没者遺族大会(100人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(13人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

令和3年度福島県戦没者慰霊祭(16人)

「九段短歌」 休載のお知らせ

「九段短歌」の選者である安元百合子様が都合により本号をもって選者の役目を終えることとなりました。3年半にわたってお務めいただいた安元様によりお礼申し上げます。なお、「九段短歌」は新しい選者が決まるまで、当面の間休載いたします。

8人が出席し、大石綾子高知県遺族会会長、吉名征郎三崎地区遺族会地区長らが見守る中、混谷光信市長から日章旗が引き渡された。

日章旗を受け取った遺族は、初見さんの戦死の知らせが届いた時、初見さんの母親が泣き崩れた様子などを語り合いながら故人を偲んだ。



安と本会事業の目的達成を祈願した。